

さかをのぼるおじいちゃん

宮城県 仙台市立八木山小学校 二年 渡邊 遥加

わたしには、いっしょにすんでいる72さいのおじいちゃんがいます。わたしのいえのまわりは、さかがいっぱいあります。ふゆは雪がつかると、車がすべるくらいのはかさかです。

おじいちゃんは、毎朝わたしたちが学校に行く15分ぐらいまえにいえを出て、いえのまえのさかをのぼります。おじいちゃんは、なんかいか、立ちどまって、

「ハーハー」と、いきをきらしているのをこのまえ見たことがあります。おかあさんに、「どうして、おじいちゃんは、とまっているの。」とわたしがおかあさんに聞くと、おかあさんは、

「おじいちゃんは、はいのびようきをかかえているから、くるしんじやないかな。」とお話してくれました。わたしは、ドキンとして、きゅうにしんばいになりました。

おじいちゃんは、さかの上の歩どうきよう前で、とおる人ぜんいんに、

「おはよう、おはよう。」と、こえをかけます。おじいちゃんは、さかをのぼった時のつらい顔はなく、明るいえがおでみんなに言う、と、みんなも、明るく元気に答えてくれます。おじいちゃんが、歩どうきようの前に立って、とわたくしは、

「今日も一日がんばるぞー！」と、このころの中で思っであんしんして学校に行けます。

雪がふつた朝早く、おじいちゃんが、いなくなつた！おかあさんとおばあちゃんが、あわててさがしにいった。おじいちゃんは、歩どうきようの雪かきをしていた。

「しんばいしてそんしちやつたあ。」と言ったらおじいちゃんは、

「ハーハー」しながらわらつた。おじいちゃんすごいと思った。

わたしは、おじいちゃんに、

「どうして、きゆうなさかをのぼつてまで、あいさつしたり、じぶんのいえでもないのに、雪かきをするの？」と聞いたことがあります。おじいちゃんは、

「みんなのえがおを見れるだけでいいんだ、なんにも言われなくていいんだ。」と言いました。わたしは、そのことばにびっくりしました。いきをきらしながらさかをのぼつて、つらい中雪かきをするのに、

「なんにも言われなくてもいいんだ。」って本とうかな？と思いました。わたしは、わたしたちが言っている。おじいちゃんは、そういう、力づよい人なんだ。と思いました。

わたしのしょうらいの目ひょうの人は、おじいちゃんです。

おじいちゃん、いつもやさしくしてくれてありがとう。まもつてくれてありがとう。

わたしは、さかをのぼつて、あいさつする、おじいちゃんが大すきです。